

富永草野病院 介護医療院における新型コロナウイルス感染症の発生について

このたび富永草野病院 介護医療院の職員2名が新型コロナウイルスに感染していることが明らかになりました。当施設の御利用者を始め、地域の皆様に多大な御心配をおかけしていることを深くお詫び申し上げます。

これまでに判明した経緯等について御報告いたします。

1 感染が確認された職員の概要について

燕市在住 20代男性

8月18日 陽性が判明

8月19日 入院協力医療機関に入院

三条市在住 40代女性（上記20代男性の濃厚接触者）

8月19日 陽性が判明

8月20日 入院協力医療機関に入院

2 感染が確認された職員の勤務状況について

感染が確認された職員の勤務場所は、外来患者を診察する施設とは別の施設であり、施設間の行き来もしていないなど、以下の濃厚接触者以外の方との接触がないことが確認されております。

3 当施設における濃厚接触者について

通常の濃厚接触者には該当しない程度の接触があった同僚、患者にまで濃厚接触者の範囲を拡大し、その全ての方を特定した上で症状の有無に関わらず PCR 検査を実施していただきました。その結果、全員の陰性が確認されております。

4 当施設におけるその他の対応について

感染が確認された職員の勤務場所については、通常の消毒に加え、更に徹底した消毒措置を継続いたします。

念のため、新規入所は2週間制限いたします。

本来、早急に御報告すべきところではありますが、正確な情報をお知らせするため、御報告が遅くなったことをお詫びします。

皆様には御心配をおかけいたしました。今後も安全な医療を提供できるよう、三条保健所と連携し、職員一同、引き続き感染予防に細心の注意を払いながら取り組んでまいりますので、安心して当施設を御利用くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

令和2年8月21日（更新）

富永草野病院 介護医療院
理事長 草野 恒輔